

1 食肉市場の沿革

昭和35年	6月	広島市食肉中央卸売市場、現在の福島町二丁目において業務開始
昭和47年	2月	国の「第一次中央卸売市場整備計画」公表、その中において新設市場（食肉）の設置を決定
昭和47年	4月	広島市中央卸売市場食肉市場に名称変更
昭和51年	4月	国の「第二次中央卸売市場整備計画」公表
昭和56年	3月	「食肉新設市場の建設に関する基本構想」の策定
昭和56年	4月	国の「第三次中央卸売市場整備計画」公表
昭和58年1	2月	「新食肉市場基本計画」の策定
昭和61年	2月	広島市中央卸売市場開設運営協議会に新食肉市場の整備について諮問 (①市場施設の整備 ②市場機構等の整備) 同食肉部会施設小委員会及び取引小委員会の設置
昭和61年	4月	国の「第四次中央卸売市場整備計画」公表
平成 元年	2月	広島市中央卸売市場開設運営協議会からの答申 ①市場施設の整備（施設の概要のとおり） ②市場機構等の整備（全量上場せり取引への移行、仲卸制度の導入）
平成 2年	1月	建設工事着工
平成 4年	3月	建設工事竣工
平成 4年	4月	開場

総事業費 169億円（昭和58年度～平成3年度）

区 分	事業費	財源内訳		
		国庫補助金	起債	一般財源
調査設計費	3億円	1億円	2億円	—
用地費	50億円	—	50億円	—
建設費	116億円	35億円	80億円	1億円
合 計	169億円	36億円	132億円	1億円



平成10年度	食肉等衛生管理強化施設等の整備
平成13年度	BSE対策に伴う冷蔵施設の整備
平成14年度	衛生対策の一環として大動物皮剥機械を改良（ダンプラーに改良）
平成15年度	部分肉加工施設竣工
平成16年度	移動式と畜解体昇降作業台改良（12台）
平成19年度	大動物ノッキングペン等と室改良（2基）
平成20年度	卸売場扉等改良工事
平成23年度	生体搬入車両消毒装置の設置
平成24年度	けい留バースミスト設備の新設
平成27年度	プラットホーム増築工事 冷凍冷蔵設備改修工事（第1期分）